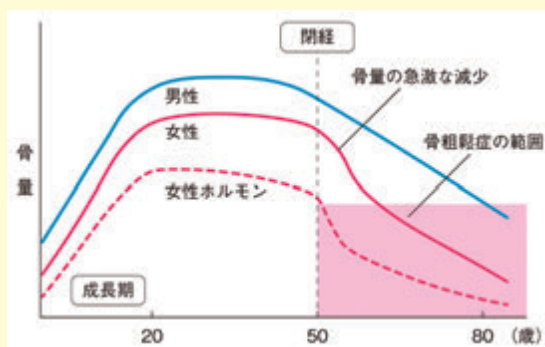


骨粗しょう症予防検診を受診しましょう

女性にとって身近に潜む骨粗しょう症を予防または早期発見するために検診を受診し、自分の骨の健康度をチェックしましょう。

- ◆日 程 9月2日(火)・3日(水)
- ◆場 所 保健センター
- ◆対 象 18～35・40・45・50・55・60・65・70歳の女性
(令和7年4月1日現在)
- ◆定 員 各日午前100人、午後100人(申込順)
- ◆費 用 500円
- ◆検査内容 ・超音波によるかかとの骨量測定(妊婦の方も受診可能)
・結果に応じた栄養指導や受診勧奨



提供：公益財団法人骨粗鬆症財団

年齢別骨量変化について

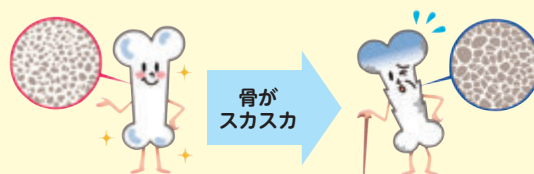
上のグラフを見ると男性も女性も20代をピークに骨量は年々減少しています。特に女性の骨量は男性に比べて低く、また閉経後の数年間は急激に骨量が減少します。これは、骨形成を進める女性ホルモンの分泌が激減するためです。

定期的に検診を受けて、今の骨の状態を知り、丈夫な骨づくりをしましょう！

骨粗しょう症ってどんな病気？

骨が弱くなりつまずいたり、くしゃみなどのわずかな衝撃で骨折しやすくなる病気を「骨粗しょう症」といいます。

骨折が起きやすい部分は背骨、手首、足の付け根です。骨折をしても痛みを感じないこともあるため、気が付いた時には他の部位も骨折しやすい状態になってしまっているかもしれません。



提供：公益財団法人骨粗鬆症財団

申込み・問合せ 健康管理課(2階) ☎(20)1574 FAX(20)1600